

受発注システム BlueTail



販売管理システム

すべての処理をデータで串刺したいかのような一元管理システム

概要

見積、受注、発注から入在庫管理、在庫管理、売上管理、入金管理、経営分析まで業務で必要な処理を1つのデータベースで一元管理しています。

システム入れ替え前の勘定奉行やExcelのデータは移行計画を作り、並行運転ののちスムーズに導入。DXを意識した統合データベースシステム（BlueTail）は、今も改良を続け躍動しています。

システム導入のいきさつ ～導入先企業社長のお話より～

15年使っていた某管理ソフト。有償でカスタマイズした費用は、合計2000万を超えていた。

そのソフトがクラウド化する。しかし、カスタマイズした部分は踏襲されることはない。それを知らされた時は愕然とした。なんのためにカスタマイズに多額の費用をかけたのか！？

元々、そのソフトには、不満点もあった。在庫管理や生産管理がないこと。また会計システム等の連携がされてなかったりと事務処理での2重入力が常態化していた。

営業担当は、商品の在庫や納期を知ることにも一苦労、生産部門に連絡すると材料しだいとの回答。発注担当に材料一つ一つについて確認が必要で、納期回答に半日以上かかることもまれではなかった。

そんな状況で、統合データベース構想が生まれる。

各部門の担当者にインタビューやレビュー会を何度も重ね1年がかりで、新システムを作り上げた。

システム化導入の効果

データ一元化の威力を最大限に発揮

- ・ 営業は外出先からも **すぐに納期回答**が可能に。
- ・ **売上と在庫が連動**しているので適切なタイミングで発注ができ、**在庫不足、材料欠品がなくなる**。
- ・ 15人×2日かかっていた在庫の棚卸が作業が、**たったの2人で1日**で終了！
- ・ 見積登録時に入力した内容から、**作業指示書も自動**で出来上がるため、手書きの指示伝票が不要に。
- ・ 請求・入金管理は顧客ごとの支払い方法の違いを考慮。そのまま**会計システムに連携**。
- ・ 月ごと、担当者ごと、商品カテゴリごとなど**リアルタイム**な数値での**経営分析**が可能に。

導入企業

バブルメーカー

年商：17億円

所在地：大阪府吹田市

実際の画面です

各部署に必要なメニューが並んでいます。

必要な処理が自動でリスト化されるため、各担当はシステムを確認し漏れなく、効率的に業務が行えます。



受発注システム BlueTail

販売	仕入	生産・出荷	在庫	管理
<ul style="list-style-type: none">▶ 見積▶ 承認処理（見積）▶ 受注処理▶ 売上処理▶ 得意先元帳照合用▶ 請求処理▶ 回収処理▶ 得意先元帳▶ 売掛金残高一覧表	<ul style="list-style-type: none">▶ 購買情報照会▶ 発注処理▶ 承認処理（発注）▶ 受入検査▶ 入庫処理▶ 仕入処理▶ 仕入先元帳照合用▶ 支払処理▶ 仕入先元帳▶ 買掛金残高一覧表	<ul style="list-style-type: none">▶ 生産処理▶ 出荷処理	<ul style="list-style-type: none">▶ 在庫照会▶ 商品受払帳▶ 在庫調整・移動・再検査▶ 在庫残高▶ 棚卸処理	<ul style="list-style-type: none">▶ マスターメンテ▶ ピボットテーブル▶ 進捗管理エントリー▶ ログアウト

その他の特徴的な機能

- ・アンドロイド端末でのラベル印刷
- ・ファイルサーバのパスを管理した設計書、仕様書管理機能

導入企業様では教育や移行作業が終わり、1年が経過。
業務効率が上がり、過去最高益を出されたとのこと。
一元管理システムの導入効果ははかり知れません。
今後は海外対応の本格的な実装や
生産リードタイムと作業員スキルを考慮したAI生産管理
を視野に更なる改良を目指します。